

大町病院サポーターの会会報

No73

2019 年 9 月発行

大町病院サポーターの会

発行責任者降旗剛

ありがとうメッセージ・・・ 感謝の気持ちでいっぱいです
看取っていただいた先生、
スタッフの皆さんありがとうございました

● 小児科竹内先生へ

いつも、やさしくしてくれてありがとうございます。
います。

これからも、よろしくおねがいします。

● 病院へにゆういんしているみなさんへ

いつも、つらいですね。

がんばってください。

みんなおうえんしています。



● せんせいへ きょうは、ありがとうございました。

↑ 信州花フェスタ記念花壇のヤマユリ

● 外科外来の看護師さんへ

入院中のため、頭痛はひどく車いすでした。

外来にきましたが、なかなかお迎えが来ないので外科外来の看護師さんが

「私でよかったら」と4階まで送ってくれた。次の日か？次の次の日か？

「もう、大丈夫ですか？」と声をかけてくれた。うれしかったです。

● 乳腺外来の小池先生へ

私は、病院・検査嫌いですが、先生が楽しく気楽に話しかけてくださるおかげで

リラックスして受診できます。いつもありがとうございます。

これからもずっとよろしくお願いします。

● 守る会様

自分も守る会でお世話になっております。できることがあったら携帯のほうへお知らせください。
宮崎せつ子

● 5階のスタッフ様

この病院で入院してよかったです。

大町病院がつぶれないことを願っています。

浅野

● 病院スタッフ様

病院の大変な局面と対応している中、看護師や医師の皆さんが明るく対応してくれて

気持ちがよい。市民もなるべく大町病院を利用するとよいと思うが・・・ 奥原

♥スタッフ様

入院中、赤ちゃんの声が聞こえると、生きる勇気が湧いてきた。

赤ちゃんの声は、“元気の源”

病院で入院されている患者さんも、赤ちゃんの声が聴けたり、見れたりする機会があると、いいな、と思いました。きっと、すごいパワーをもらえると
思いました。



♥病院スタッフ様

本当にお世話になりました。

皆様から良くしていただき有難うございました。

↑ 南棟入り口のミニ菜園

スタッフの皆様、あいさつも良く、心から患者に接して下さい、こんな立派な病院はないと思います。旅の途中でしたが、とても良い思い出になりました。本当にありがとうございました。
久保 利信

♥病院スタッフ様

朝、7時前より駐車場の雪かきを行っている駐車場整備の方（AM 中、ずーっと外に立ってくださっています） 夜間、緊急外来で受付を行っている方、毎日お部屋を掃除してくださる方、土日を含め売店でお勤めされている方、3 食の食事を作ってくださる方、入院してみると、多くの方のおかげで生活させていただいていると感じました。本当にありがとうございました。

♥高木先生はじめ看護師さんへ

この度は、夜中に突然受診したにも関わらず、高木先生をはじめ看護師さんに親切に対応応援され入院と手術をしてもらい有難うございました。又、遠方の為、無理なお願いで付き添いという立場で泊まらせて頂き本当に助かりました。

手術後のお疲れの中、高木先生にはパソコンで様子を見させていただき経過がわかりとても安心しました。手術当日は痛みに我慢できず何度もナースコールをしましたが温かく対応してもらい、とてもうれしかったです。入院中はいろんな話をして下さい不安なく過ごせました。これからもがんばってください。この度は大変お世話になりました。鈴木大輔の母 綾子

♥ 婦人科病棟スタッフ様

入院時より、看護師さん（助産師さん）の丁寧な説明と対応にとても安心して快適な入院生活を過ごせました。また、先生方は、朝、昼、夕と頻回に声をかけ、病室を訪問して下さり、患者としては、とても、こころ強く親身になって下さるお気持ちが感じられ感謝の気持ちでいっぱいになりました。

手術後は、早々に理学療法士による排泄ケアが始まり、泌尿器の先生もお見えになり、排尿状況について相談支援を行い、運動の指導をしてくださいました。別日には、栄養士さんがおいでになり要望に応じて病院食の選択を行っていただき、退院後の食生活についても相談に乗っていただきました。病院の多くの職種の方々にきめ細かい配慮をしていただき、心細かった入院生活を、日々安心に変えていただきました。こんないい病院は、今後もこの地域の為にぜひ存続してほしいと願っております。大変お世話になり、有難うございました。

◆前略

昨日の「大糸タイムス」で大町病院再生の記事を読みました。慢性的な赤字等厳しい経営状況にあることを今まで、この新聞は何回かとりあげており、厳しいことは知っております。

私は、この5月より脳神経外科にお世話になっている者です。

先生をはじめ看護師さん皆さんは明るく親切で対応も温かいです。先生は副院長先生で地域懇談会でも大変ご苦労してくださるということですが、是非がんばっていただきたいです。

先生の患者に対する向き合い方が、今まで関わってきた先生とは全然違ってしています。時にはコピーしてくださったり、体操も教えて下さいました。今後の大町病院再生のためにも心底応援しています。

平成30年10月26日

常盤 M・U

◆脇田先生へ

この度、内科の主治医が自分の都合でかえてもらい、新しく脇田先生にお世話になりました。脇田先生は、数値が悪い私でも、良いことをほめてくれて、自分の病気にたいする食事療法のやる気を高めてくださり、おかげさまでに、だんだん数値も改善してきました。パソコンで、病状も説明してくれました。良い先生に出会え、とてもハッピーです。

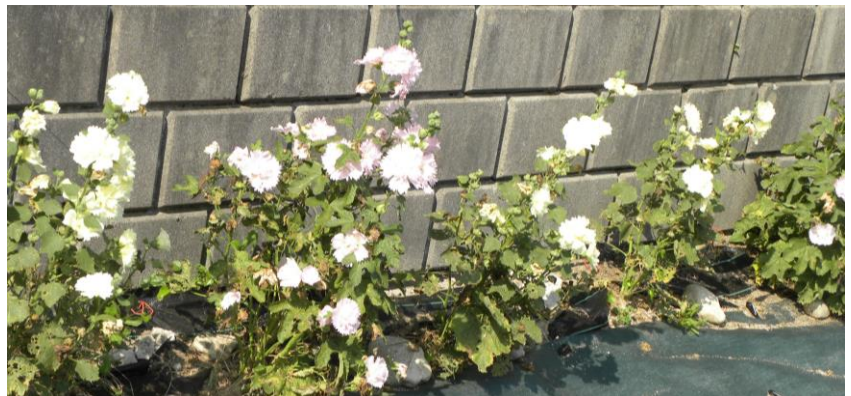
◆工学士のOさんへ

この度、難聴治療のために、高圧酸素療法を数回行いました。工学士のOさんの対応はとても、すばらしかったです。そのお姿を後輩のみなさんにも受け継がれるよう頑張ってください。ありがとうございました。

◆高木哲先生はじめ病院の皆様へ

2月、寒い日の未明、父は天寿を全うし入院中の大町病院でなくなりました。主治医の高木哲先生には大変お世話になり感謝の言葉もありません。数日前に入院を促され、頻繁に病床を見ていただきました。夜中に容態の急変で連絡をいただき、駆けつけると身体機能が低下していることがわかりました。兄弟で手を握り、さすりながら元気づけようとしたのですがそのまま深い眠りに付くように安らかに旅立ちました。先生には最後まで立ち会っていただき、早朝にも関わらず見送りまでしていただきました。そして当直のスタッフのみなさんにも細やかな看護をしていただき、また退院時には父の気入の着物を美しく着せていただき感謝に耐えません。思い起こせば父の入院は何度かありそのたび大町病院の皆様には大変お世話になり、不死鳥のごとく健康になって帰ってまいりました。父もその都度感謝の言葉を言っていました。今日までの長い人生を生きこられたのも皆様のおかげと感謝しております。先生方はじめ医療関係者の勤務条件は大変厳しいことをお聞きしております。健康には十分ご留意いただき、地域医療への邁進を祈り感謝の言葉といたします。

H. T



↑ 駐車場脇のタチアオイの花

経営改善が着々と進む大町病院

病院開設者の牛越市長と事業管理者の井上病院長は8月19日、新改革プランの前倒し、経営健全化計画実施により経営改革を進めてきた大町病院は平成30年度決算で大幅な経営改善が見られたことを定例記者会見で発表、市議会9月定例会冒頭の市長挨拶でも明らかにしました。

30年度全体の純損益は5億999万2000円の赤字でしたが前



年度の5億6936万8000円の赤字から約5900万円の改善となりました。 ↑ 満杯の駐車場

入院・外来収益など医業収益では3億4287万9000円の赤字で、前年度の赤字8億5321万4000円から大幅に改善した。その原因は①病床数を199床に減じたことによる診療報酬単価が上がったこと。②患者数が増加したこと・入院患者6万2518人→6万3559人(+1041人)、外来10万2132人→10万2465人(+333人) ③病院職員の給与等削減 ④その他経費の削減などによる。

また分割で積み立ててきた退職給付積立金は、30年度決算の中で残りの約6億8500万円を特別損失として一括計上できました。(積み立てることができた。) 一時借入金残高も昨年度末から1億円の減少を図ることができ、今年度末残高は13億円余で令和8年度解消を目標にしています。

「資金不足比率」は平成29年度の22.0%から大きく低下し18.1%となり経営健全化基準以内となりました。

さらに、これからの経営に大きく影響する医師確保では、本年4月からは新たに3人の専門医(泌尿器科永井崇先生、消化器内科の藪谷亨先生、内科漢方の北原英幸先生)が着任、信州大学医学部総合診療科からの研修プログラムによる専攻医2人(内科専攻医の菊地祥子先生、西川葵先生)が加わり常勤医が22人体制となり、他に初期研修医4人(田中夏実先生、樋口智博先生、新安祥也先生、板木綾伽先生)が研修しています。

大町市職員労働組合・水道労組もカンパ金等支援



7月31日、大町市職員労働組合(遠藤俊治執行委員長:組合員281人)と市水道労働組合(井澤公一執行委員長:組合員18人)は現金21万5000円と車椅子など支援備品などを大町病院へ贈りました。同じ自治体に働く仲間たちが頑張っているのを黙って見ていることはできないと、支援を決めたものです。この活動により大町病院支援の輪は市理事者、市部課長、市職員全体に広がりました。

産婦人科診療体制決まる

令和元年 10 月以降（病院より）

これまで常勤医師 2 人体制で診療が行われてきましたが、医師 1 人が退職することとなり 10 月からの診療は、常勤医 1 人体制で行われます。

10 月以降の産婦人科の診療体制は

○お産の取り扱い・・・継続します。（お産件数を制限する場合があります。）

○手術・・・継続します。（件数を制限する場合があります。）

○産婦人科外来・・・継続します。（詳しくは外来診療表を御覧ください。）

○婦人科健診・・・水曜日を除き産婦人科外来で行います。（水曜日は従来どおり検診センターで行います。）

○この他下記は継続します。

- ・ 母親学級 ・ 助産師外来（妊娠中及び育児相談を含む） ・ 産後健診 ・ マタニティヨガ
- ・ 産後ヨガ ・ お散歩の会

地域医療の現場研修に 9 人の学生大町病院へサポーターの会、山岳博物館でレクチャー



8 月 23 日、信州大学医学部の学生 9 人が、大町病院を訪れ、地域医療について研修を行いました。この日は大北地域の状況、中核病院としての医療の位置づけや心構えなどを聴講した後、午後 1 時間ほど大町山岳博物館で北アルプスの展望を背景に、サポーターの会から降旗 剛会長の挨拶とレクチャー、大北地域の医療を守ることへのお願いをしました。その後景観と展示物、雷鳥飼育舎の見学、病院へ戻り地域医療現場研修に忙しく出発して行きました。

ありがとうメッセージポスト一新

病院内に置かれている感謝の気持ちを伝えるありがとうメッセージの投函ポストが役員の手で化粧直ししました。これまでは「守る会」の表示で置かれていましたが、「サポーターの会」に改めました。



花壇がきれいになりました

8月11日早朝6時より病院内の花壇の草取りが行われ、井上善博院長、太田久彦・青木俊樹副院長はじめ多くの職員・会員が1時間にわたって汗を流しました。今年は多雨のため草が繁茂する中での作業となりましたが1時間で見違えるほどのきれいな花壇となりました。涼しい中ではありましたが汗をかきながらの作業ご苦労さまでした。お茶の準備は病院労組の武井書記長が用意していただきました。降旗 剛会長の饅頭、大日方明幹事の漬物の差し入れで疲れを癒やしました。

参加された皆さんは次のとおりです。井上善博、青木俊樹、太田久彦、中村薫、武井康訓、西沢千文、西沢範子、藤沢祐子、郷津一二三、高森秀子、峯邑晴美、平林偉美子、井出好美、酒井豊、山口悦子、小林由美枝、鳥羽嘉明、坂井征洋、清水あさひ、坂井てるみ、降旗剛、海川明文、福田實、小日向明、渋谷見博、黒岩良介、高橋博久、塩原義夫、若林茂男、松澤絹江の皆さんでした。(順不同敬称略) みなさんありがとうございました。



医局へもろこし、野菜の差し入れ相次ぐ



八坂地区の特産とうもろこし「ピア・ファイト」は生のままで食べられる美味しいとうもろこしです。新安祥也先生が試しに食しました。「甘い！」と声を上げられました。薄皮1枚残して焼いて食べるとまた格別だそうです。差し入れは降旗剛会長からです。また、大きなダンボール箱4個にぎっしり入ったパック詰め的新鲜なサラダ用野菜を「地場の郷」一本木基善さんより差し入れがありました。これまでにタケノコ、玉ねぎ、じゃが芋、キウリ、ゴーヤ、ささげなど家庭菜園で作られた心のこもった野菜が医局に届けられています。ありがとうございます。

元気に踊る病院連 やまびこまつりに汗ながす

8月3日、前日の土砂降りの雨が嘘のような好天に恵まれ、やまびこ祭りが開催されました。まず結団式が公民館をお借りして盛大に行われました。今回は医師、研修医の皆さんが大勢参加され、盛り上がりました。休憩時にはリヤカーに積まれた缶ビールやジュースで喉を潤しまた音楽に合わせて踊りだしました。大町病院連も若手職員を中心に大勢で参加し暑い夏の夜を踊りを通じて楽しみました。参加された医師、研修医の先生方は、青木俊樹、新津義文、赤川大介、北原英幸、西川葵、新安祥也、藪谷亨、樋口智博、菊地祥子、永井崇、板木綾伽の皆さんでした。お疲れさまでした。



「さくら」で「夏休み宿題かたづけ隊」活躍

当会が世話になっているグルッタネットワークを通じて、商工会館内に置かれているあおぞら法律事務所の金枝由香里さん（弁護士）と県北アルプス地域振興局が病院講堂の利用を打診したのが1月。企画した「夏休み宿題かたづけ隊」（北アルプス地域こども応援プラットホーム主催、病院共催）は大町病院講堂「さくら」を利用し、子どもの居場所づくり一環としてこの夏休みの7月31日、8月1日、5日の3日間、実施しました。小学生から高校生まで、延べ23人が宿題、ポスター作り、ゲームや生活力づくりとしての非常食づくりなどを体験しました。塾講師や市議会議員、食生活改善推進協議会などサポーター役の大人延べ38人が参加してお世話をしました。初めての行事として参加した子どもたちには好評でした。実行委員会は引き続き11月中開催に向け検討を始めています。



剪定・草取り作業は

10月6日、午前8時～9時半

予定している病院周辺の庭木剪定と花壇の草取り作業はがった祭り・きのこ狩り日程と重なったため1時間繰り上げて8時から9時半までとします。玄関前集合で小雨決行です。持ち物は会で用意します。なお、のこぎり、剪定鋏のある方はお持ちください。奮ってご参加ください。

がった祭りに合わせ きのこ狩り参加者募集

10月6日大黒町有林で「がった祭り」が開催されます。毎年それに合わせてサポーターの会主催のきのこ狩りが開催されます。キノコは見分けが肝心です。毒キノコは食べると大変なことになります。判定の専門家飯島八郎氏（県きのこ衛生指導員）をお願いし、判定をお願いします。募集人数は職員家族（研修医含む）30人です。先着で定員になり次第締め切ります。申込みは職員は総務課へ、会員は高橋次長（携帯 090-4054-2747）まで。出発は玄関前です。きのこ狩りの後はがった祭りに加わり、お腹いっぱいおもてなしを受けてください。

会費・寄付納入ありがとうございました。（順不同・敬称略）

個人会員納入者 藤原賢司 松坂広 松本武子 最上正 倉科幸 佐藤悟 北村桂一・明子・矢永子 松田俊郎 日堂優・喜美子 佐藤淳子 井出好美 沼田修治 佐藤英子 倉科健一 小林弥生 坂井征洋 高森秀子 柳沢たに江 西沢ひろみ 吉岡博子 下出玲子 堀堅一 牧野芳子 青木俊樹 太田千鶴子 山崎一彦 川上瀧夫 磯貝匡弘

団体会員納入者 グラムたかみ薬局 明日香荘 峯村組 大北薬剤師会 ハーヴェスタ・クリエーションズキハダ飴本舗 長野県理容生活衛生同業組合大北支部

★新規入会者紹介 個人会員加入者 中村勝彦 一本木秀章 吉岡久人 真島康 小林元治 遠藤憲一 鷹巣守 平林久保 牛越充 丸山好昭・英子 西牧登美子 西牧俊郎 倉科千秋 太田光春 黒田幸雄 宮崎栄介 遠藤幸廣 丸山典生 小松公代 高木教男 望月昌子 吉田秀樹 降旗寛次 村山哲郎 飯島永子 渡邊徳久 仁科光晴 高橋功 平林みえ

団体会員加入者 (有)長野クリーンサービス (有)五十嵐木材 (株)伊藤金物商会 (有)斎藤自動車 大町市スケートクラブ 長野県労働金庫大町支店 あおぞら法律事務所 (有)田中屋 (有)小柳建設 北アルプス総合設備(株) 大町石産(株) (有)宮澤自動車 (株)井内工務店 富士電機パワーセミコンダクター

※会費の未納の皆さん至急納入してください。先に送られた郵便振替書または病院窓口で封筒に住所・氏名・電話番号を記し、現金を入れ、お渡しください。サポーターの会へ届くようにお願いしてあります。